



健康増進センター広報誌『健康ワンダーランド』です。今回は「風疹」について取りあげてみました。

## 人間ドック機能評価優秀賞を連続受賞しました



このたび、日本人間ドック学会より人間ドック健診施設機能評価(本年1月受審)の結果に対して『人間ドック機能評価優秀賞』を受賞いたしました。この賞は、機能評価の認定を受けた全国378施設(2019年4月時点)のうち、「非常に優れた取り組みを実施し、全国の模範となる健診施設」を表彰する目的で設けられており、今回は全国で9施設が表彰されました。また、4年前にも受賞しており、制定されてからの連続受賞は“全国初”の快挙となります。

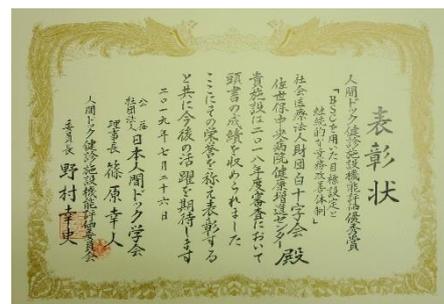
今回の機能評価結果で、“優れている”と評価された点が

- 1) 保健指導の実施体制が整っている。
- 2) 保健指導が実施されている。
- 3) 悪性疾患に関する検査のフォローアップを実施している。
- 4) 継続的な業務改善に取り組む体制がある。

の4項目でした。

日本人間ドック学会のホームページでも確認できますので「日本人間ドック学会」で検索してみてください。

日本人間ドック学会 : <https://www.ningen-dock.jp/list/func.php>



表彰される当施設の今里次長

岡山市で開催されました「第60回日本人間ドック学会学術大会」(本年7月25日～7月26日)において、当センターを代表して、今里次長が表彰状の授与を受けました。

人間ドックおよび健康診断は受診することが目的ではなく、健康診断結果を適切に活用することにあります。受診した皆さまの健康づくりのお役に立てるよう、職員が一丸となって取り組んでいく所存ですので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

# 「風疹について」 ～無償検査と予防接種への施設対応～

健康増進センター 次長 今里 孝宏



## ●風疹について

風疹とは、風疹ウイルスを原因とし、発熱や発疹、リンパ節の腫れを主症状とする感染症です。別名「三日はしか」の名前でも知られていますが、この俗称は、風疹がはしか(麻疹)に類似する症状をみせ、麻疹より短い期間で治癒することを意味しています。通常軽い症状で経過することが多い疾患ですが、妊婦に風疹ウイルスが感染すると、胎児に「先天性風疹症候群」という重篤な合併症が生じることが知られています。国立感染症研究所の調査によると、2000年初頭から局地的な流行が報告されていますが、昨年より首都圏を中心に急激に感染が拡大し、患者数が国内で2千人を超え、本年は更に去年を上回るペースで流行しています。

## ●風疹の症状

風疹ウイルスが体の中に侵入してから実際に症状が出るまでの時間(潜伏期間)は2～3週間です。風疹の3大症状は、微熱、発疹、耳の後ろのリンパ節の腫れですが、発熱が見られない場合もあります。発疹は一般的に顔から始まり全身へ広がりますが、「三日はしか」と呼ばれる通り、3日間程度で治ります。但し、大人が感染した場合は発熱や発疹の期間が小児に比べて長く、回復するまでに時間を要する場合があります。

## ●風疹の検査および診断

風疹の診断には様々な検査方法が用いられていますが、当健診施設では、過去のウイルス感染やワクチン接種で産生される抗体の有無や量(抗体価)を調べる目的で、血液検査のIgG抗体を実施しています。IgG抗体は、感染の急性期からやや遅れ、回復する時期に体内で産生される抗体です。IgG抗体が陰性もしくは抗体価が基準値以下の場合、風疹ウイルスに感染する危険性が高くなります。



## ●風疹の予防

風疹ウイルスは、発疹がでる2-3日前から感染力があるため、ワクチンによる予防がもっとも重要です。風疹ワクチンの1回接種だけでは、抗体ができ難いと考えられているため、2回接種が勧められます。また、風疹の予防接種には、一般的に麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の使用が推奨されています。

2018年度の厚生労働省の調査において、風疹患者の7割以上は男性で、特に30代後半から50代前半の男性は、女性と比較して風疹抗体を持っている割合が顕著に低いことが分かりました。これは、この世代の男性が風疹の予防接種を公的に受ける機会がなかったことが要因として挙げられます。

現在、先天性風疹症候群の予防のため、妊娠可能年齢の女性だけでなく成人男性の風疹ワクチン接種の促進を目指し、公的に啓発活動が行われています。予防接種は、ご自身を風疹から守るだけではありません。他の人に風疹をうつすことが少なくなれば、社会全体を風疹ウイルスから守ることができます。



⇒ 次ページへ

## ●風疹の無償検査と予防接種への施設対応について

現在、厚生労働省の施策として、風疹の予防接種を公的に受ける機会がなかった39～56歳の男性について、抗体検査とワクチン接種の無償化実施が進められており、本年度は40～47歳（1972年4月2日から1979年4月1日生まれ）の男性を対象として、無料クーポン券が配布され始めています。

当センターにおきましては、無料クーポン券をお持ちの方へウイルス抗体検査を実施し、当施設での検査の結果でワクチン接種対象となった方への予防接種を行います。

抗体検査を希望される場合は、下記の注意点を必ずご一読いただき、健康増進センターまでお申し込みください。

### 【ウイルス抗体検査実施の注意点】

当施設実施の検査項目：風疹IgG抗体（EIA法）※左頁をご参照ください。

※毎週木曜日の14:00～16:00に実施します。

※事前に予約が必要になります。

○各自治体より配布されている無料クーポン券をお持ちの方のみが対象となります（紛失した場合は再発行が必要になります）。

○人間ドックおよび各種健康診断との同日の利用はできません。



### 【ワクチン接種実施の注意点】

※毎週木曜日の14:00～16:00に実施します。

○当施設での抗体検査の結果、ワクチン接種が必要となった方のみが対象となります。結果報告まで1週間程度かかりますので後日、改めてワクチン接種のご予約を事前にお願ひします。



※ご希望の方は、健康増進センター（直通:0956-33-5335）へ

平日 10:00～16:00 までにご連絡ください。

## 人間ドックのご予約について

現在、人間ドックのご予約につきまして、インターネットの当施設ホームページからの利用が可能となっています。右下のQRコードをご登録してアクセスいただければと思います。受診日程と内容につきましては、こちらから折り返し確認のお電話をさせていただきます。

例年、健診が混み合い、ご希望の日にご予約をお取りすることが出来ないことがありご迷惑をお掛けすることがございます。

余裕を持って、お早めのご連絡をお願いいたします。



<http://www.hakujyujikai.or.jp/chuo/health/contact/index.html>

## 佐世保中央病院 健康増進センター 基本理念と基本方針

## 【基本理念】

受診者の健康を支援し、活力のある地域社会の実現に貢献します。

1. 生活習慣病の早期発見と予防の啓発に努め、健康の維持・増進をサポートします。
2. 検査技術や診断機器の精度向上を常に心がけ、質の高い健康診断を提供します。
3. 健康診断や保健指導を通して、受診者のライフスタイルを考えた継続的な支援を行います。
4. すべてのスタッフが相互に協力・連携して、受診者の皆様に満足いただけるサービスを提供します。
5. 健康診断業務で得られた個人情報の守秘義務と、受診者ご自身の知る権利を遵守します。

## 健康増進センター 診察担当医

	月	火	水	木	金
午前診察	常勤医 : 中尾・寺園 非常勤医 :	元永・黒田・佐野			
午後診察	※ 毎日2～3名の医師が担当いたします				
婦人科検診	石丸	石丸	石丸	石丸	石丸

## 健診に関するご予約・お問い合わせについて

☆健診をご希望の方は、**完全予約制**になっておりますので、健康増進センター窓口にお越し  
いただくかお電話でのご予約をお願い致します。

## ○お問い合わせ時間

月～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00

○休診日 土・日曜日、祝日 8月14日～15日（夏季） 12月30日～1月3日（年末年始）

## 【健康増進センター直通】

電話番号 (0956)33-5335 FAX番号(0956)33-5336

メールアドレス sch-kenkoh@hakujujikai.or.jp

\*ただし、メールでのお申込は受け付けておりません。



## 編集後記

今回の「健康ワンダーランド」では、「風疹の抗体検査と予防接種」について、詳しい情報  
提供を行わせていただきました。ご参考いただければ幸いです。

猛暑が続いていますが、この夏の熱中症対策、体調管理にご留意ください。

次回発行日は、本年10月頃(秋号)を予定しています。どうぞご期待ください。

